

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 山田 菜生子

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年4月分】

1. 実施した活動の概要・状況

年度が変わり、むつ市地域おこし協力隊も今月から4人体制となり新たなスタートを切った。協力隊4人それぞれの個性・特性・バックグラウンドを多いに生かし、多角的な視点からユニークな地域づくりを行っていきたい。個人としては協力隊最後の一年に突入したこともあり、1年目の学びや気づきを活かし地域の魅力を発見し外へ発信するのに加え、地域内へもその魅力を改めて伝え地域愛を育めるような活動も行っていきたい。

〈主な活動〉

○4月8日（土）大畑さくらロード清掃活動

大畑さくらロードこと国道279号線の清掃活動に参加した。国内有数の長さを誇るさくらロードの景観を守ろうと当日は約300名もの地域の方々がボランティアとして参加しており、ゴミを拾いながら地域の方々と交流することができた。



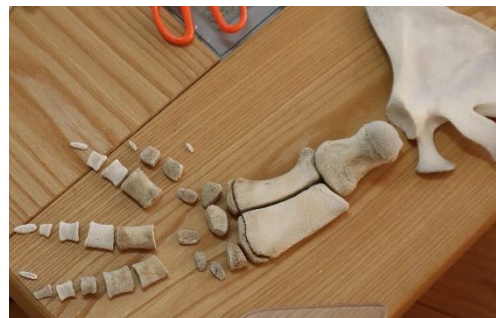
○4月11日（火）むつ市地域おこし協力隊辞令交付式

4人目の協力隊である村上隊員を迎え、11日むつ市役所庁議室にてむつ市地域おこし協力隊辞令交付式が行われ、川西むつ副市長から辞令を受けた。副市長から「外部からの目線を活かし、地域をより一層盛り上げてほしい」と激励の言葉を頂き、「残された任期の中でより多くのものを地域にのこし、地域内外から愛される地域づくりを行ってほしい」と思いを新たにしました。



◇カマイルカの骨格標本作成

昨年の6月から脇野沢地域の海岸に死んで漂着していたカマイルカの骨格標本作成を続けている。約1年かけて死骸の解剖・除肉・脱脂作業を進め、この春から標本の組み立て作業が始まった。4月末からは脇野沢でのイルカウォッチングツアーも始まるため、地域内外の方が多角的にカマイルカについて学べるよう、骨格標本の作成を進めていきたい。



2. 翌月の活動予定

- 5月2日（火）～ 夢の平成号イルカウォッチングツアーガイド
- 5月6日（土） ガサガサイベント
- 5月7日（日） 脇野沢牛の首海岸の清掃活動
- 5月9日（火） 脇野沢小学校ミョウガ収穫の手伝い
- 10日（水） 〃
- 5月12日（金） 音楽セラピーむつ主催ミニコンサート
- 5月19日（金） むつかつ
- 26日（金） 〃
- 5月27日（土） 子どもイルカウォッチングイベント